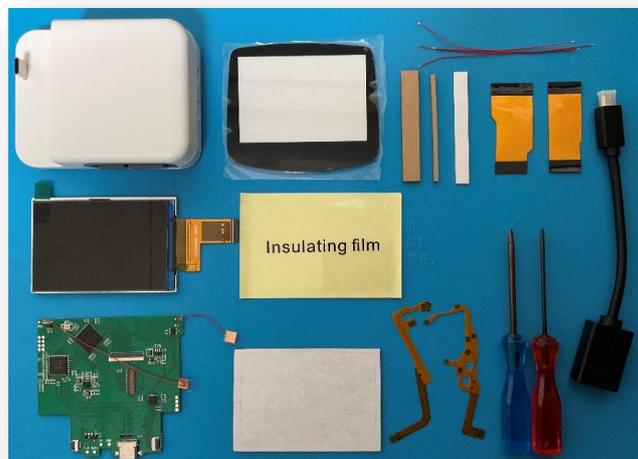


# ●(32/40ピン共通)GBA 3インチ 720x480 LCDキット + HDMI Dock 組み立てマニュアル●

0. 添付品の確認をしましょう。

GBA 本体を確認して、使用するリボンケーブルも確認しておきましょう。



今回は IPS 液晶対応のシェル(外装)を使うことにしました。

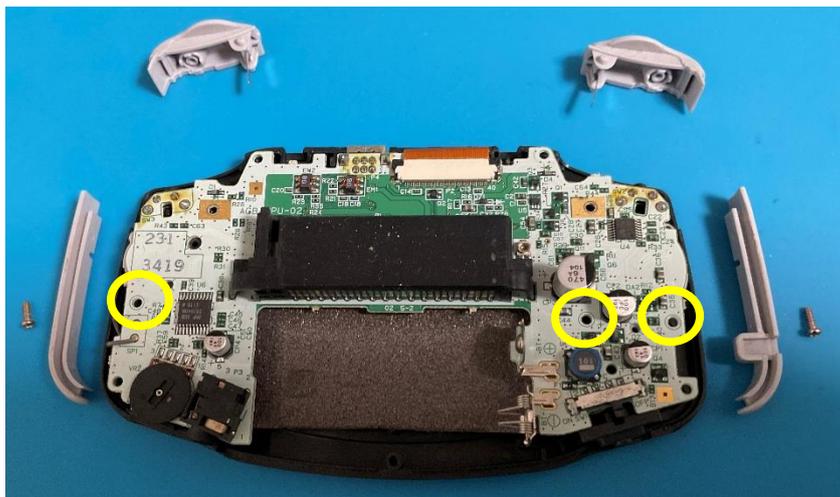
オリジナルシェルとケースの削る場所が

少し異なりますが、基本は同じです。

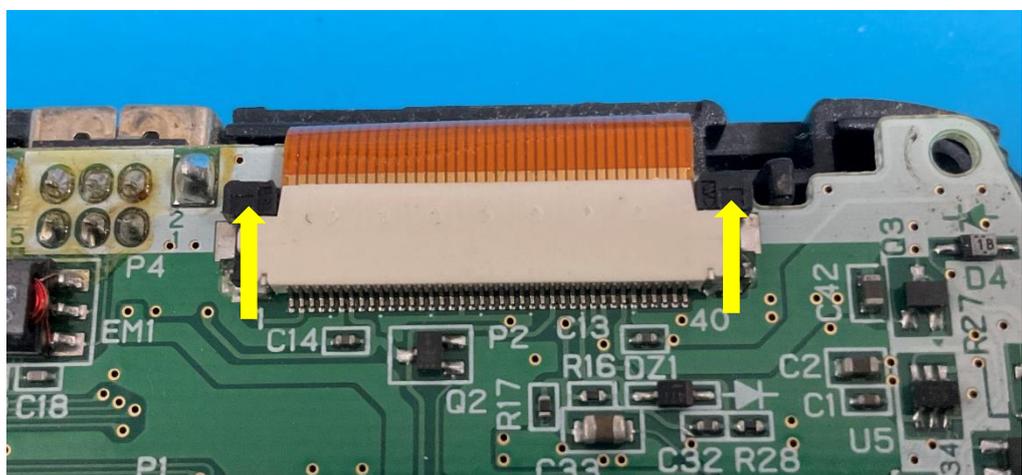


1. 背面ネジ 6 本を Y 字ドライバーで、電池ボックス内のネジ 1 本をプラスドライバーで外します。

2. 背面ケースを取り外し、  
プラスドライバーでネジを外  
します。



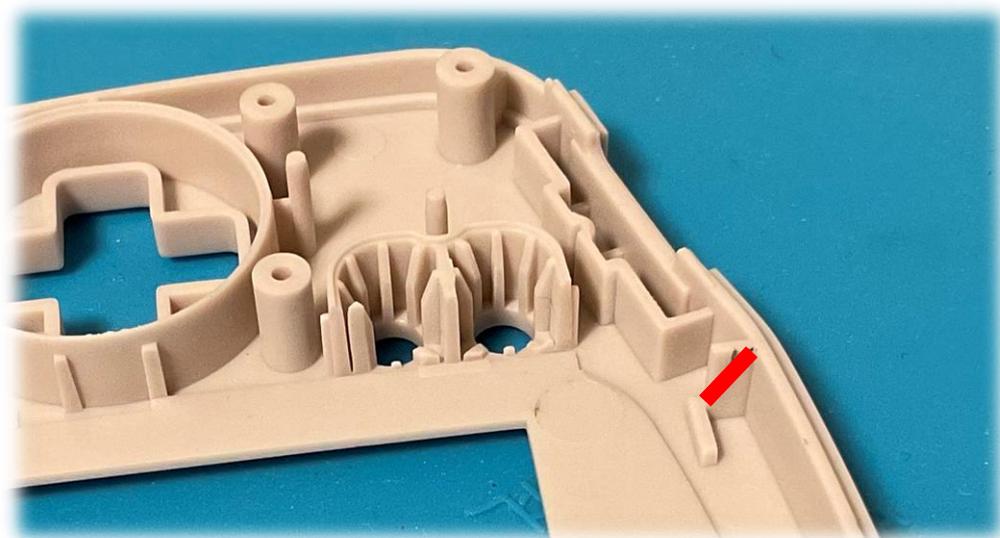
4. 上部のリボンケ  
ーブルのラッチを  
外してから基板を  
外します。



5. 電源スイッチやボタン等を外します。

※ここから IPS 用のシェルを使用していきます。※

6. 表側シェル削ります。HDMI 基板とケースの干渉防止です。



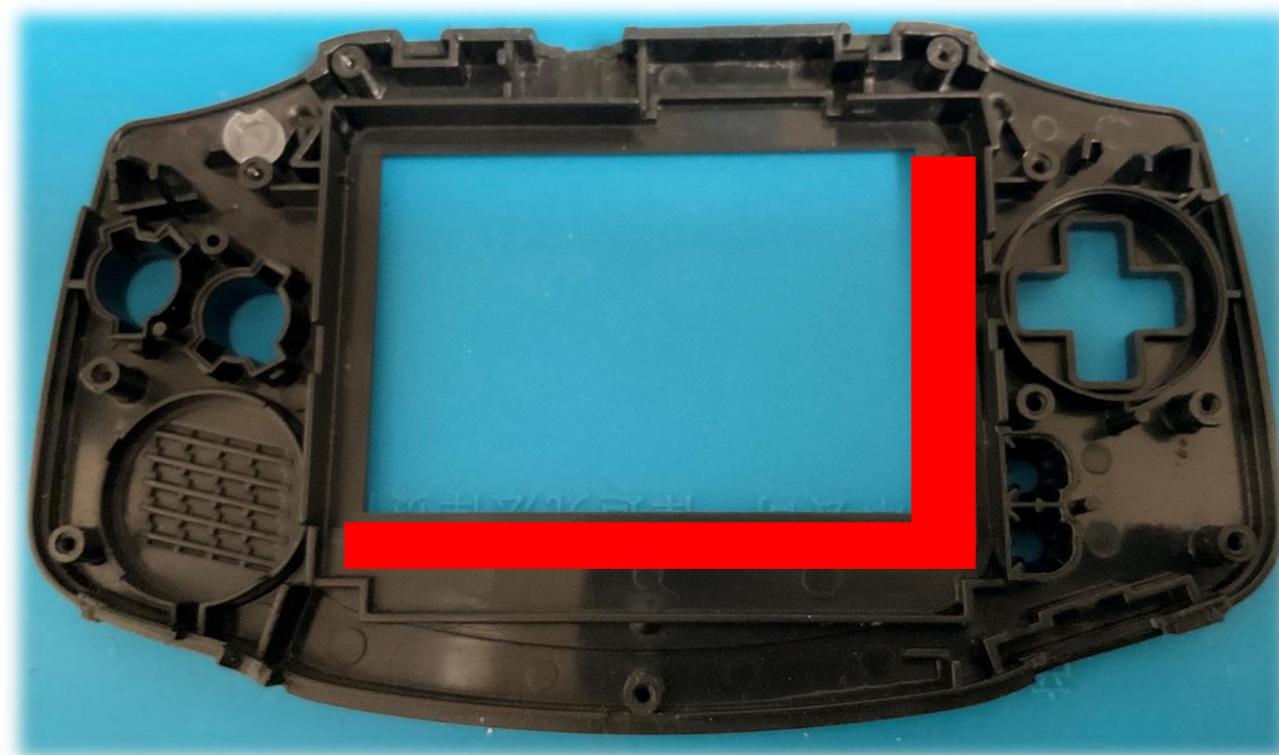
基板を仮置きして USB 端子の位置を確認しましょう。

深さは 4mm くらいがちょうどよかったです。



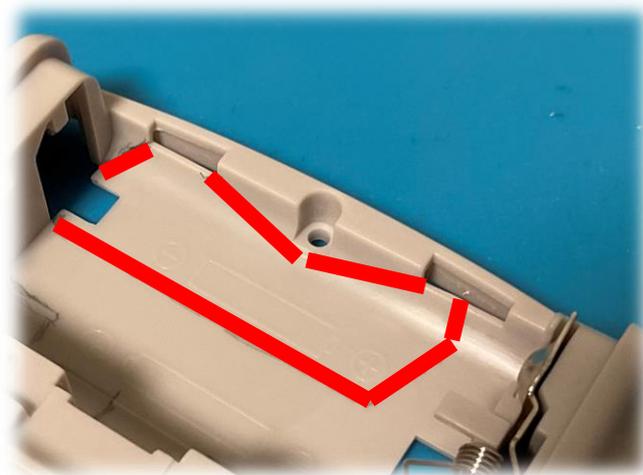
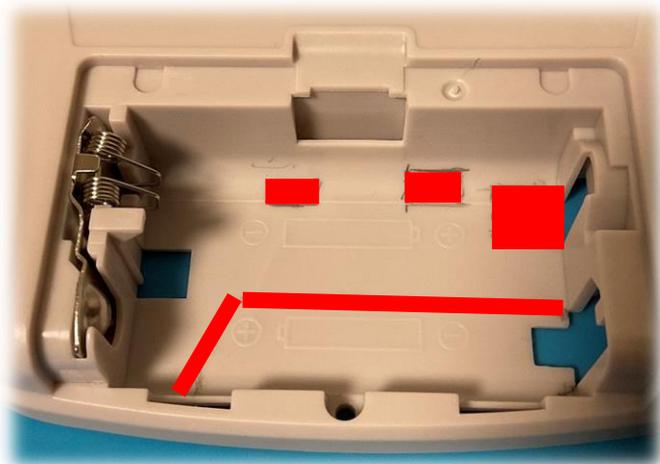
※オリジナルシェルの場合、次の写真の赤い部分も追加で削ってください。

平らになるまで出っ張りを削ります。



そのほか、シェルの種類や基板の位置によって、基板が入りにくい場合があるかと思えます。基板にテンションが掛かると故障の原因になりますので、接触部位を確認し、追加で削りましょう。

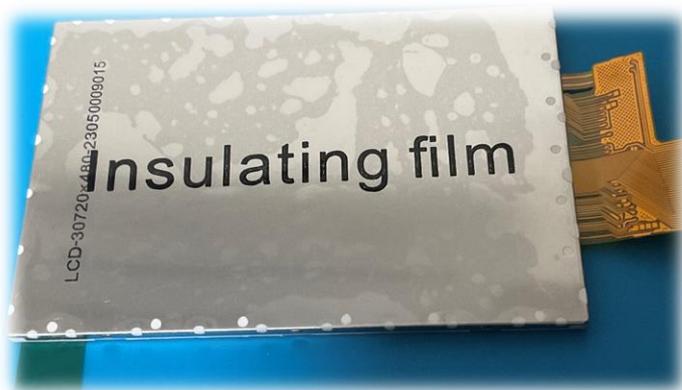
7.裏側のシェルを削ります。基板が接触する部分を削らないと、シェルが閉まらなくなります。



接触部位は適宜削って下さい。下写真のようになれば大丈夫そうでした。



8. 表側シェルに、保護スクリーン、液晶固定用両面テープなどを貼ります。  
液晶裏にはショート防止シートを貼ります。



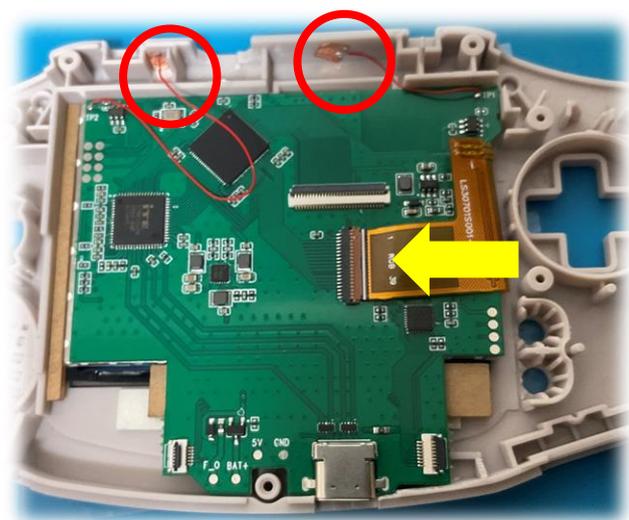
両面テープを剥がし、液晶の保護シートを剥がします。

その後、左側位置合わせ用アクリル板、左上寄せで液晶、上詰め

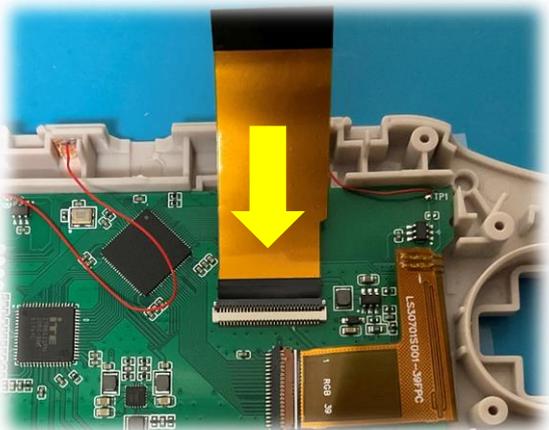
詰めで下側アクリル板を貼り付けていきます。アクリル板は左が細い方、下に幅広の方です。



※実際はシェルごとに微調整が必要と思われます。両面テープを剥がす前仮置きして位置を確認しておきましょう。



9. HDMI 液晶基板を載せ、右側に液晶ケーブルを挿し込みラッチします。基板についているタッチセンサーを好みの位置に貼り付けます。

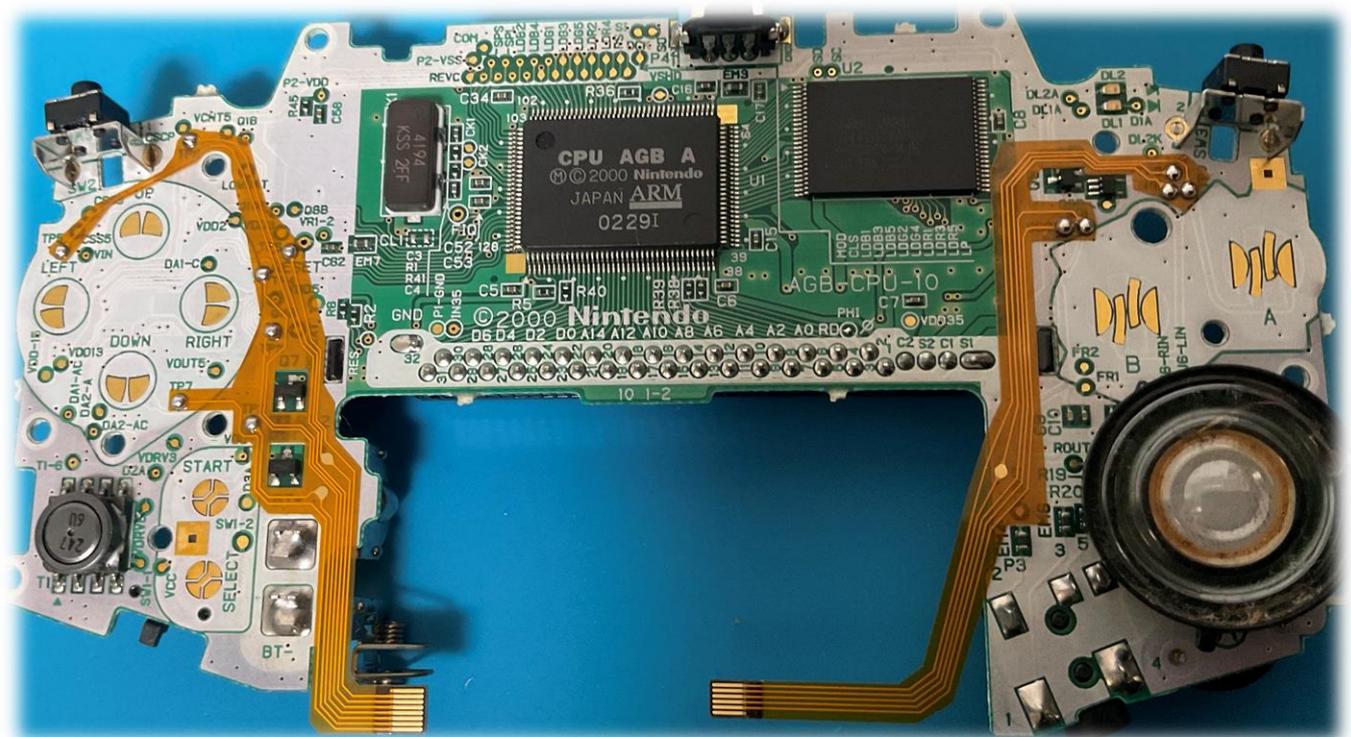


GBA 本体に合う方の付属リボンケーブルを HDMI 液晶基板に挿し込みラッチします。

10. 本体基板にフレキシブルケーブルを貼り付けます。全てのスルーホールから基板上の金色の接点が見えるように位置を合わせて貼ります。



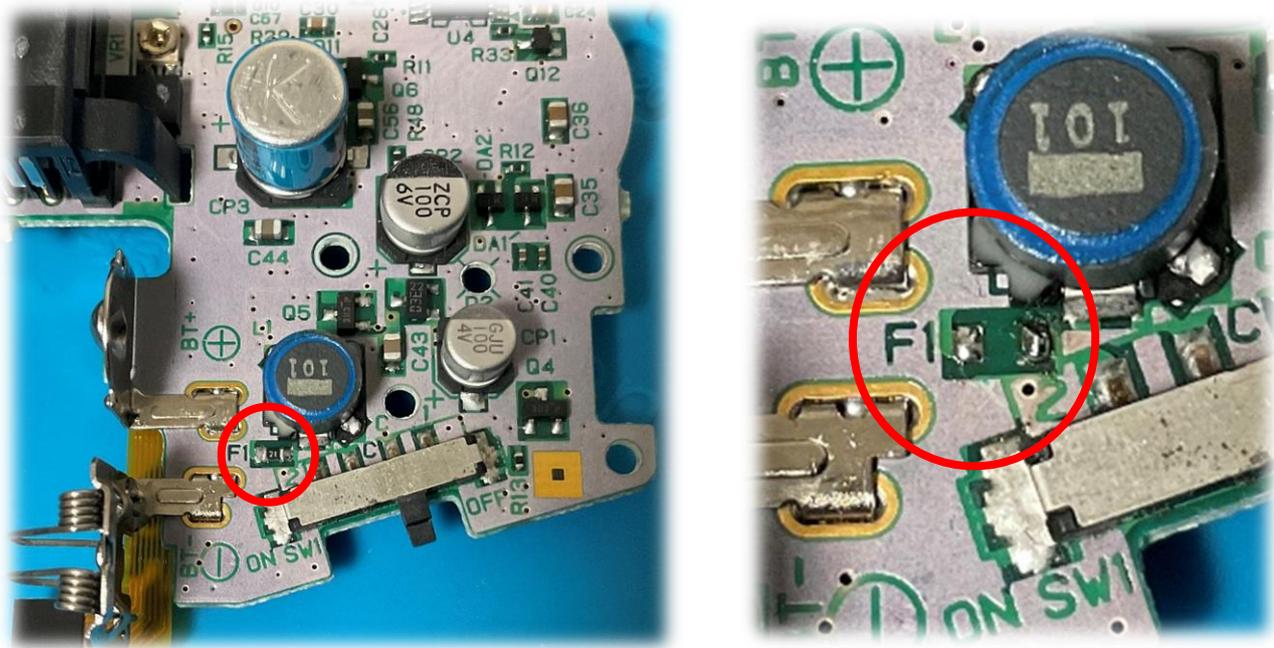
全 12 ヶ所のハンダ付けをします。フレキシブルケーブルは過熱しすぎるとランドが剥がれるので気を付けましょう。



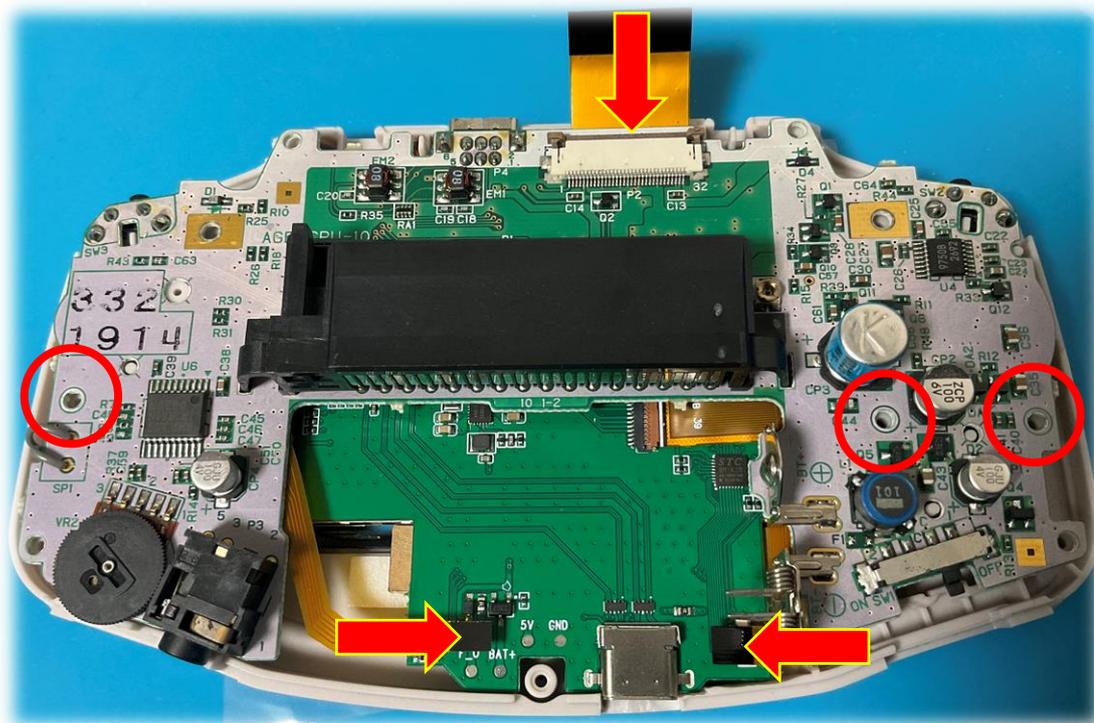
左は 7 カ所、右が 5 カ所です。

次は裏側の作業になります。

11.GBA 基板上の F1 ヒューズを外します。追いハンダをしてから加熱すると外し易いです。取り外し後、ショートしていない事を確認しましょう。

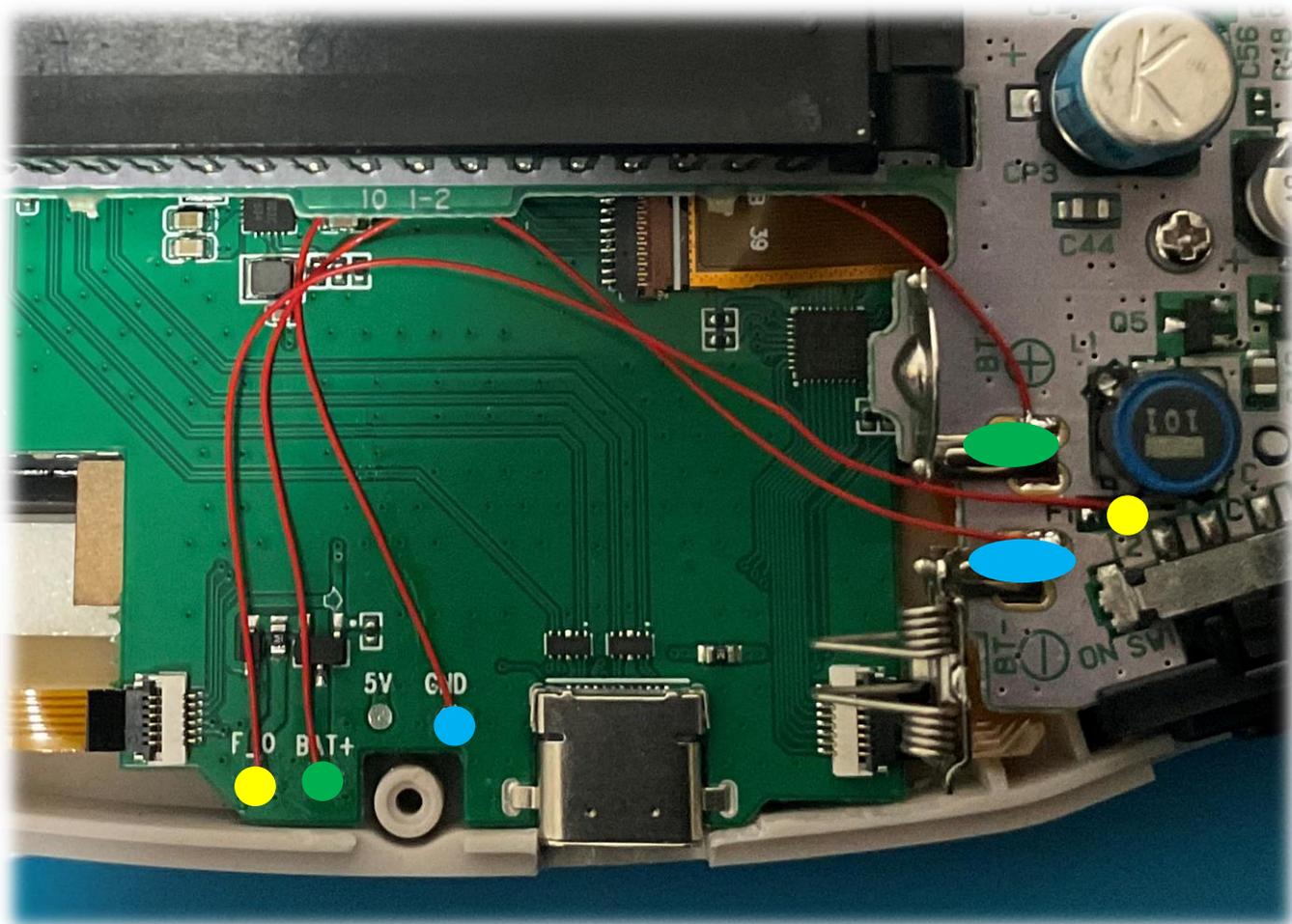


12.ボタンや接点ゴムを戻してから GBA 基板を載せ、リボンケーブルを 3ヶ所差し込みラッチします。



プラスドライバーで、3ヶ所ネジ留めします。

13. HDMI 液晶基板と GBA 本体を繋ぐ、ケーブルを 3 本計 6 か所ハンダ付けします。



14.後は分解と逆の手順で組み立てていけば完成です。





DOCK に繋がれば HDMI 出力で据え置き機に、USB 電源ケーブルを直接つなげばハンディ機として使えます。

ゲームボーイやゲームボーイカラーのソフトも HDMI 出力できます。



L+R+セレクトボタンの同時押しで、明るさ等の設定メニューが出ます。

好みの画像に調整しましょう。

